

本資料は、学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項第 3 号に基づき、**既に実施済みの 2026 年度入学者選抜**について公表するものです。現在実施している入学者選抜については、各入試区分のページ及び最新の入試要項をご確認ください。

入試区分ごとの選抜方法、学力検査等の内容、合否判定方法・基準 (2026 年度入学者選抜)

1. 学士課程
(1) 一般選抜（大学入学共通テスト利用入試を含む） 本学で実施する個別学力試験（外国語・国語・地理歴史から指定する教科・科目を選択）の成績、大学入学共通テストの成績、英語外部検定試験の等級及びスコア、口頭試問（面接）、志望理由作文等を入試方式に応じて組み合わせて実施、総合的に評価し選考します。 入試方式によって必要とする教科・科目、受験科目数等は異なります。
(2) - 1 学校推薦型選抜（指定校推薦入学） 本学が指定する高等学校または中等教育学校長から推薦された者で、推薦基準を満たしている者に口頭試問（面接）を行い、面接結果及び書類審査により総合的に評価し選考します。出願資格等の詳細は、指定した高等学校または中等教育学校へ通知する募集要項によります。
(2) - 2 学校推薦型選抜（姉妹校推薦入学） 本学の姉妹校の学校長から推薦された者で、推薦基準を満たしている者に口頭試問（面接）を行い、面接結果及び書類審査により総合的に評価し選考します。出願資格等の詳細は、姉妹校へ通知する募集要項によります。
(2) - 3 学校推薦型選抜（卒業生子女・在学生姉妹推薦入学） 本学卒業及び在学生の親族（子、姉妹、孫）で、推薦基準を満たしている者に口頭試問（面接）を行い、面接結果及び書類審査により総合的に評価し選考します。
(3) 総合型選抜 書類審査、口頭試問（面接）、小論文、基礎学力試験、英語外部検定試験の等級及びスコア等を入試方式に応じて組み合わせて実施、それらの結果を総合的に評価し選考します。 入試方式によって選考方法は異なります。
(4) 帰国子女、外国人、社会人入学試験 帰国子女入学試験では、書類審査、授業レポート、口頭試問（面接）を実施、総合的に評価し選考します。 外国人対象入学試験では、日本留学試験の「日本語（聴解・聴読解および読解）」で 220 点以上または日本語能力試験の N2 以上を取得していること等を条件とし、書類審査、小論文、口頭試問（面接）を実施、総合的に評価し選考します。 社会人特別入試では入学年度の 4 月 1 日現在で満 25 歳以上の者を対象とし、書類審査（小論文も含めた提出書類による）、口頭試問（面接）を実施、総合的に評価し選考します。

(5) 編入学試験

3 年次編入は筆記試験、口頭試問（面接）及び提出書類、2 年次編入は口頭試問（面接）及び提出書類（読書レポート等）により実施、それらの結果を総合的に評価し選考します。

大学を卒業した者を対象とした学士入学試験、社会人（編入学年度の 4 月 1 日現在で満 25 歳以上の者）や外国人留学生を対象とした編入学試験、指定校や姉妹校の学生を対象とした推薦編入学もあります。

学士入学試験は書類審査及び口頭試問（面接）、社会人編入学試験は書類審査（小論文を含む）及び口頭試問（面接）、外国人留学生対象編入学試験の 3 年次編入は筆記試験、口頭試問（面接）及び提出書類、2 年次編入は口頭試問（面接）及び提出書類（読書レポート等）、指定校推薦編入学、姉妹校推薦編入学は口頭試問（面接）及び提出書類により実施、それらの結果を総合的に評価し選考します。

2. 修士課程
(1) 一般入学試験
筆記試験（専門科目、外国語科目／語学科目※）、口述試験及び提出書類により選考します（秋季と春季の年2回）。 ※言語文化専攻及び地球市民学専攻は外国語科目、思想文化専攻は語学科目。地球市民学専攻は英語を選択。外国籍の方は、母語（又は母語に準ずる第1言語）以外の科目を選択。
(2) 社会人特別入学試験
筆記試験（専門科目、小論文）、口述試験及び提出書類により選考します（秋季と春季の年2回）。
(3) 外国人留学生入学試験
筆記試験（専門科目、外国語科目／語学科目※）、口述試験及び提出書類により選考します（秋季と春季の年2回）。 ※言語文化専攻及び地球市民学専攻は外国語科目、思想文化専攻は語学科目。地球市民学専攻は英語を選択。外国籍の方は、母語（又は母語に準ずる第1言語）以外の科目を選択。
3. 博士課程
(1) 一般入学試験
筆記試験（専門科目）、口述試験及び提出書類により選考します（春季1回）。
(2) 専門職業人入学試験
筆記試験（専門科目）、口述試験及び提出書類により選考します（春季1回）。